

(新規課題)

NO.	3	技術開発 課題名	地域型ゼロエネルギー住宅の実用化に関する技術開発	
事業者	金子建築工業株式会社			
技術開発 経費の総額 (予定)	約8百万円	技術開発 の期間	平成24年度～平成25年度	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 住宅等におけるエネルギーの効率的な利用に資する技術開発 <input type="checkbox"/> 2 住宅等に係る省資源、廃棄物削減に資する技術開発 <input type="checkbox"/> 3 住宅等の安全性の向上性に資する技術開発				
背景・目的	住宅建設地の気象条件に基づき、最小エネルギーでの暖冷房給湯技術の開発			

■技術開発の概要



エネルギー消費量・温熱環境・換気量・気密性能他の測定と性能の評価



総評

地域型ゼロエネルギー住宅の確立と普及のための設計マニュアルの必要性は高く、先導性が認められる。技術開発も進展しており、実現性も高いと考えられる。早期の市場化を期待する。